

# そよかぜだより

## 2009 4月号

そよかぜ歯科医院の URL  
<http://soyokaze-dc.com/>



☆ 医院裏の花壇です ☆

日の光も暖かくなり、日増しに春あじきを感じることが多くなってきていますね。

昨年より先月号まで、むし歯について掲載してきましたが、今月号からは歯周病についてお話ししていきます。

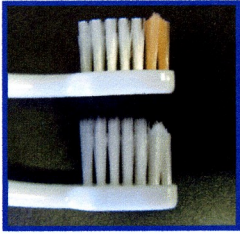
そして新しく仲間入りしました歯ブラシ「ルシェロ」の紹介に続いて、もう一種類新しい歯ブラシ「ピセラ」をご紹介します。

気になる方は、お口の状態にあった歯ブラシをお選びいただけますので、気軽に相談下さい。



### picella(ピセラ)

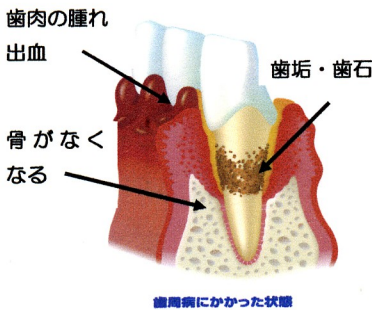
- ・ルシェロを10代・女性の方用に改良したのがピセラ。
- ・カーブネック&コンパクトヘッドで持ちやすく奥歯にも届きやすい。
- ・左下の写真は、上が健康な歯肉の方用で毛先がフラット、下は炎症のある歯肉の方用で毛先が極細毛でやわらかい。
- ・どちらも段差植毛で歯間に入りやすく、先端の三角になった集中毛で歯列不正部や奥歯も磨きやすい。



## 《歯周病》 歯周病ってどんな病気？

一度は耳にしたことのある「歯周病」という言葉。実際どのような病気かご存知ですか？

歯周病とは口腔内の歯周病の病原菌を含む歯垢（細菌のかたまり）により、歯の周りの組織が破壊される病気で、歯を無くす原因の半分は歯周病といわれています。進行性の疾患のため、歯科医院での歯周病治療を行わない限り、歯磨きをしているだけでは治りません。



歯周病にかかった状態

- ・歯肉から血や膿が出る。
- ・歯肉が腫れる。
- ・歯がグラグラ動く、または歯が抜ける。
- ・歯肉が下がって歯が長く見える。
- ・口臭（歯周病菌が出すガスの臭い）が気になる。

右のような症状が出ている方は歯周病が進行している可能性があります。歯周病は、中年以降の病気だと思いがちですが、二十歳代で約六十%の方が始まっていると言われており、長い年月をかけ進行します。そして六十歳代では約八十%の方が歯周病にかかっていると言われています。

来月号は、なぜ歯周病になってしまうのか、その原因を詳しくお話しします。

## 昭和の日とは…

4月29日は、もともと昭和の時代「天皇誕生日」という祝日だったのはご存知だと思います。昭和天皇が崩御されたことを受けて、平成元年から「天皇誕生日」→「みどりの日」となりました。これは、昭和天皇が自然を愛したことにちなんで、「みどりの日」と名称を変えて存続してきました。

しかし、多くの国民の要望を受けて、平成19年より「昭和の日」とすることになったのです。そして「みどりの日」は5月4日に移動して存続しています。

一年に一度迎えてくるこの日に、昭和天皇とあった昭和の時代を改めて見つめ直していきましょう。

## 院長より

今回から、歯科の二大疾患のひとつの歯周病について掲載したいと思います。

文中にもありますがように歯周病は、非常に疾患にかかりやすい病気で、むし歯の様に詰めたりするだけで単純に治るものではなく、生活習慣により、かなり左右されます。特に歯磨きが重要になります。なぜなら、お口の中の悪さをする菌が大きく関与する病気だからです。

もうひとつの特徴としては、身体の病気をとりよ、歯周病になりやすい場合があります。例えば糖尿病がそのひとつです。糖尿病のほとんどの方が歯周病にかかっているという報告もあります。それは、糖尿病の特徴である抹消への血液の流れの悪さが原因としてあります。歯の歯周組織も例外なく身体の抹消です。この血液により、歯周病の毒素をうまく自浄する働きが低下するからです。

そのほか、歯周病は身体の免疫機構にも大きく関与するようです。俗に言う風邪で歯が浮くという症状そのひとつです。このように奥が深く、なりやすい身近な疾患ですので、興味を持ってまずは予防方法から学びましょう。